



学校教育目標 「自ら考え行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる
～つながる力・まなぶ力・つくる力～

No.23

庄内西小学校だより



令和7年（2025年）2月10日発行 校長 黒木優一

学校HP『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』では画像を加工して掲載します

行事を通して成長する子どもたち

本校では行事についてこれまで精選を行ってきましたが、学校として「すべての行事をなくす」という考えではありません。「行事を通して子どもたちにどんな力を身につけさせたいか」「実施するにあたりカリキュラムに無理はないか」などの議論を十分に言い、限られた時間の中でできるだけ成果が上がるような取り組みを追究してきました。

3学期に入って、「音楽発表会」と「持久走記録会」という大きな行事がありましたが、どちらの行事も開催までに職員間で十分議論して開催にあたりました。本番では行事を通して成長する子どもたちの姿をたくさん見ることができたことをたいへんうれしく思います。何よりも子どもたち自身が成長を感じ、喜び、やる気に満ち溢れていたのがよかったです。

保護者の方におかれましては、たくさんの方に参観していただき、そこでの温かい拍手や励ましなどが子どもたちの背中をぐっと押してくれました。改めて感謝申し上げます。

今年度も残りあとわずかですが、よろしく願いいたします。

音楽発表会

1年生



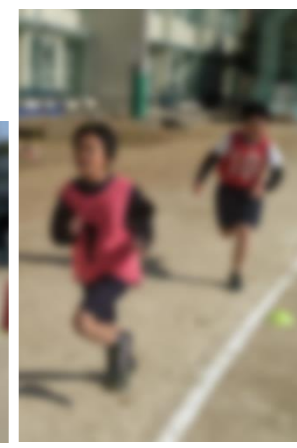
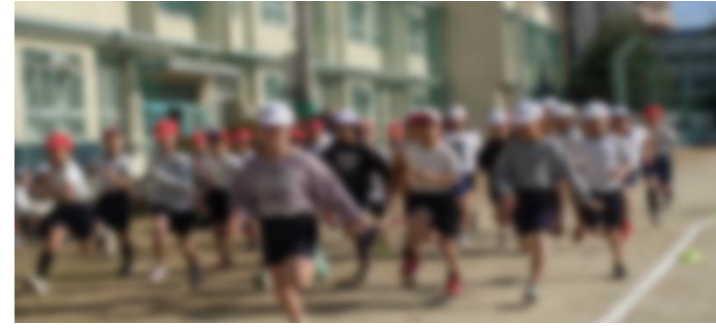
1年生は『あいあい』と『にじ』を歌いました。少し緊張した様子でしたが、練習の成果もあってよびかけやかけあいもとても上手にできました。『あいあい』では、かわいいおさるさんになりきって、元気いっぱい歌いました。『にじ』ではサビの部分では手話を使いながら歌うことに挑戦し、楽しそうに表現する姿がとってもかわいらしくて、すてきだなと感じました。

6年生



6年生は『明日を信じて』と『COSMOS』を歌いました。『明日を信じて』では、未来への希望や仲間との絆を大切にしようという気持ち、『COSMOS』では、宇宙や自然の広がりや平和への願いが歌声から伝わってきて、聴いていて胸が熱くなりました。美しいハーモニーもすばらしかったです。さすが最高学年の6年生でした。

持久走記録会



自己新記録を目指して最後まであきらめずがんばりました。

子どもたちの感想

音楽発表会

・楽しかった。わくわくした。もう1回やりたい。(1年生)
・ママとパパがきてくれてうれしかった。おなかからこえをだしたら、きれいなこえでうたえた。(1年生)

ぼくは、アルトにりっこうほしました。だけど音を合わせるのがおぼろしく、毎日音楽室に通って練習しました。そうしたら音が合うようになって、二部合唱をがんばることができました。ぼくはあきらめなくてがんばれた自分のことがとてもうれしかったです。

(3年生)

人がいっぱいいる中で歌うのは緊張しましたが、自分を信じて歌ってみたら、ほとんど間違えずに大きな声で歌えたので、「音楽発表会に向けて頑張ってたよかったです。」と安心しました。(4年生)

本番まで歌詞を間違えていて、本番が心配だったんですが、本番は失敗しなかったことがうれしかったです。(5年生)

持久走記録会

1年生の時のきろくが0分00秒で、今年は0分00秒で、21秒ちぎまってすごうれしかった。

(2年生)

・自分のペースを保って走りきれたこと、みんなに応援してもらったことがうれしかったです。(6年生)
・前日に練習したので、本番はきつかったけれど、コツコツと積み重ねをすることが大切だと気が付いた。(6年生)

